

## 120101自動車教習所における死傷災害100事例（-2017年）

No	年	月	発生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	起因物 (小)	労働 者規 模
1	2017	9	16～ 17	交差点付近で路上教習（教習生が運転、助手席にて指導）中、後続車に追突され負傷した。	37	17	231	50～ 99
2	2017	9	21～ 22	タイムカードを打刻後、帰宅しようとして外に出たところ、指定場所ではない所に教習車が駐車されていたため、その教習車を指定場所に移動後、コース内の照明は一切無い暗い状態で、コース内の縁石に足を引っ掛け、転倒したものである。	57	2	417	50～ 99
3	2017	9	11～ 12	女子トイレの換気扇を掃除する為に掃除機を持って椅子（高さ50cm位）に上がった際に、バランスを崩し落下し右足踵を負傷したもの。	67	1	371	10～ 29
4	2017	9	8～9	教習場内給油所にて、給油中に送迎職員が送迎車を出庫させる際に、アクセル・ブレーキ操作を間違え、アクセルを踏み込み前方の車両及び職員に接触、負傷させた。	29	18	239	50～ 99
5	2017	9	13～ 14	当校1F駐車場の洗車場で、オートバイの清掃中にエンジンをかけたままの状態だった為、チェーンに雑巾がからまり、右手人差し指第一関節の先を切断した。	29	7	121	50～ 99
6	2017	8	11～ 12	1階通路において、高さ40cm、背もたれの高さ40cmの椅子に立って、高さ2mの扉上方の清掃をしていた。一旦下りようとしたとき、足を背もたれに引っ掛けて、腰から仰向けにアスファルト地面に転倒した。	67	1	416	50～ 99
7	2017	8	10～	高齢者講習の予約受付をする為、3階にある学務課に予約簿を取りに行き2階の事務所に戻る途中階段を踏み外し転倒し	21	1	413	300～

			11	た。歩けなかった為、救急車で病院に搬送され検査と診察を受けた。				499
8	2017	7	10~11	当社フォークリフト運転技能講習場で、講師としてフォークリフトの運転技能講習を行っている時に、受講者が検定コース（クランク）に進入しようとしてフォークリフトを左に旋回させた時、フォークリフト右側に立っていた講師に接触した。フォークリフト右後輪と検定用の柵に挟まれて、右脚すね下部を負傷した。	68	6	222	30~ 49
9	2017	7	9~10	教習所内二輪教習コースで業務内訓練走行中、八の字地点で二輪バイクの前輪が滑り転倒し右肩を脱臼した。	39	2	231	30~ 49
10	2017	6	9~ 10	高速シミュレータ室から営業車へ荷物を運び入れる作業の際、高速シミュレータ室の入口の段差に躓いて転倒し、負傷した。	38	2	417	30~ 49
11	2017	5	12~ 13	二輪教習中にバイクが倒れたので、引き起こそうとしたとき、腰に激痛がはしり、ぎっくり腰となった。	59	19	231	50~ 99
12	2017	5	15~ 16	移動式クレーン実技教習中、吊り荷がポールに接触し倒れそうになった為、急いでポールに向かった際、右足の脹脛が肉離れを起こしてしまった。	54	19	921	50~ 99
13	2017	5	11~ 12	場内コースの二輪スラロームにて二輪車の講習中、教習生が発進時にバランスを崩し、左側に傾いたのを支えた際、教習生の左肘が指導員の右肩に接触した。	46	5	921	100~ 299
14	2017	3	14~15	二輪コース内で指導員が教習生の（体重150kg）を後部座席に乗せ模範走行し、その後運転を交代するため、指導員が右足でオートバイを支えたところ、右ふくらはぎを負傷した。	56	19	231	50~ 99
15	2017	3	9~10	所内にある整備工場の洗車場所前において、被災者が中型教習車両の荷台にある積載容器の撤去作業中に、荷台より地上へ降車する際に足を滑らせ、地上へ落下し、臀部と左肘を強	26	1	419	50~ 99

				打し、当該車両の直近にあったブロック塀に頭部を打ち付けた。				
16	2017	2	12~13	二輪コース内で原付講習の技能指導を始め、受講生の左側でブレーキに手を添えて最初の発進を指導していたところ受講生がアクセルグリップを開き過ぎて急発進し、車体が左側に転倒し、その際に右膝部、両肩関節を負傷した。	49	6	231	50~ 99
17	2017	2	10~11	教習開始3分前のチャイム（予鈴）が鳴り、第一当事者が、職員室より外廊下へ出ようとしていたところ、外廊下より職員室へ入って来た第二当事者（教習指導員）の右肩と接触し、右肩関節を脱臼したものである。	39	3	921	30~ 49
18	2017	2	16~17	路上で教習中に、教習車（マニュアル）の助手席に乗り、運転席である生徒1名と走行していた。時速40km程で走行していた際に、ギアチェンジの指示をして、本来なら2速から3速に入れるところ、生徒が操作を誤り、1速に入れてしまい、車がエンジンプレーキにより急激に減速し、ノッキングを起こし、頸椎を痛めた	34	19	231	30~ 49
19	2017	2	10~11	校舎階段において、1階事務所に戻る際、誤って転倒し、負傷した。	19	1	413	10~ 29
20	2017	1	15~ 16	当自動車教習所の練習コース内において、教習開始前のコース点検中、雪道路面に足を滑らせ転倒し、頭部と脇腹を痛打した。	54	2	719	50~ 99
21	2016	11	17~ 18	二階の戸締まりが終了し、事務所に戻ろうと階段を下りてきた際、足を踏み外し転落、右足小指を骨折した。	62	1	413	10~ 29
22	2016	9	22~ 23	2階階段上り口で施錠作業中、雨の吹き込みにより濡れていた床で足を滑らせ転倒。右足首を捻挫し、骨折した。	64	2	417	50~ 99
23	2016	9	11~ 12	教習所所内コースで2輪車教習中、突然ラジエーターホースが破裂し、左腿骨付近から脛付近まで熱湯が吹き出し火傷し	28	15	231	30~ 49

				た。				
24	2016	9	15～ 16	事業所敷地内の洗車場にて、大型二種の車体上部を洗車していたとき、車体の屋根部分に乗り、後方から前方へ移動していたところ、車体が濡れていたために車上左前方辺りで足を滑らせてしまい転落した。着地の際に両足のかかと部分を地面に強打し、骨折した。	57	1	231	50～ 99
25	2016	7	14～ 15	託児の勤務中、正門付近にて2才児と散歩中、急に子供がコースに向かって、走り出したので、制止しようとしたところ、転倒し、顔面を強打した。	59	2	417	30～ 49
26	2016	6	13～ 14	ドライバースクールの二輪館ガレージに於て、大型二輪教習車の整備に従事していたところ、ドライブチェーンへのグリス塗布作業中、チェーンが移動していた状態であった為、布と右手がチェーンとスプロケットの間に挟み込まれて、挫傷を負った。	29	7	121	30～ 49
27	2016	6	14～ 15	二輪車教習中に教習車両駐車場で二輪教習車のセンタースタンドを立てようとした際、右足に力を入れたら右足ふくらはぎに痛みを感じた。	65	19	921	10～ 29
28	2016	4	13～ 14	昼休みが終わって受付に戻る為、2階の休憩室を出た。階段を降りようとしたとき目眩がしてふらつき、足を踏み外した。右手は物を持っていたので、左手だけで手摺を掴んだが、支えきれずに正座した格好で、7段あるうちの4段まで滑って止まった。そこで体勢を立て直そうとしたが、バランスを崩し踊り場まで滑り落ちた。	34	1	413	50～ 99
29	2016	4	13～ 14	二輪自動車（バイク）の教習中にUターンをしたら前輪がすべって転倒し、バイクと地面に右足をはさまれた。	56	2	231	50～ 99
30	2016	3	15～ 16	教習コース上にて、小型二輪の教習並走しながら指導を行っていたが、前方に教習中の普通車両が停止していたのに気付かず、普通車両の後方右端バンパーに追突転倒して背中を	49	3	231	10～ 29

				打った。				
31	2016	2	14～ 15	ドライビングスクールの教室に於いて、学科教習終了後、教習生からの質問があったので教習生の席でその質問に答え教室を後にしようとした際、教習生用の机と椅子を床に固定させるための金具に両足をひっかけてしまい転倒し、背中を固定機の角で強打した。	55	2	379	50～ 99
32	2016	2	7～8	出勤後、前日のごみを屋外にあるごみ集積所に出し、厨房に戻る際に足を滑らせ転倒し骨折した。	59	2	417	30～ 49
33	2016	2	16～ 17	第一当事者は、信号待ちで停車中の第二当事者車両に追突させた。	54	17	239	30～ 49
34	2016	1	9～ 10	自動車学校教習コース発着点で、大型自動車（トラック）検定車両運転席から受検者を交代するため、ステップから後向きに降りようとした際、何らかの原因により1m50cm位の高さから後頭部より地面に激突し、頭蓋骨を骨折した。	65	1	221	10～ 29
35	2015	12	15～ 16	二輪教習中、急制動の課題を行っていた際に、先行する教習生が転倒。転倒した教習生を避ける為に本人も転倒し、怪我をした。	41	2	231	30～ 49
36	2015	10	9～ 10	給食調理室にて、まな板でキャベツを切る作業中、バラになった葉を束ねて重ね、左手で押さえて切っていたところ、左手中指の先に包丁の先があたり指を切った。	55	8	364	30～ 49
37	2015	10	17～ 18	終業後、駐車している車に向かう際に、凹凸のある場所で足をとられて転倒した。	63	2	417	30～ 49
38	2015	9	10～ 11	一階の事務室で事務をしていて、二階の指導員室に用事があり階段を急いで駆け上がる際下から九段目頃で階段を踏み外し、仰向けに転倒した。	28	1	413	30～ 49
39	2015	9	12～	教室で机の脚下のゴミ、ホコリの有無を確認する為に、2人掛けの長机の天板を持ち、手前に引き寄せ、少し倒した所、	68	6	391	100～

			13	机の脚が向こう側にすべり、天板の縁で左足爪先に落下した。				299
40	2015	7	9～ 10	二輪の教習指導中、スラロームの教習を実施していた。指導員自身が、ハンドル操作を誤り転倒し、傷害を負った。	38	2	231	10～ 29
41	2015	6	10～ 11	普通自動車教習中、後方より別の教習車に追突され負傷。	52	18	231	50～ 99
42	2015	6	12～ 13	自動車教習所敷地内において教習に使用する大型自動二輪車（重量約210kg）を移動させようとしたところ、バランスを崩し、無理な体勢で車両を支えたため腰を痛めた。	45	19	231	50～ 99
43	2015	5	19～ 20	所内コースにて、バイク運転中縁石に左足の甲を接触し打撲した。	35	3	231	100～ 299
44	2015	5	8～9	階段から往復時に、足を踏み外し、「転がり落ちる」かたちで2階部分最上段より、1階部分最下段まで落下した。	45	1	413	30～ 49
45	2015	5	12～ 13	大型自動車の教習中、荷台で車高感覚の把握で使用したパネル（パイプ）を片付け、降りる際に側面ガードから足を滑らせて着地したため、足を痛めてしまった。	50	19	921	30～ 49
46	2015	4	16～ 17	二輪指導員資格取得のための教習中に、二輪車に乗車したまま横向きに倒れて、その勢いで右肩を強打して負傷した。	43	2	231	10～ 29
47	2015	4	14～ 15	斜面にて草刈作業中、バランスを崩し、約2メートル下の外周コースに転落した。	64	1	413	30～ 49
48	2015	4	19～ 20	2輪教習のコース内にて、2輪車を倉庫へ片付ける為、2輪車に股った際、サイドスタンドが十分にかかっておらず左へ転倒して来たので、支えたところ左手首を痛めてしまった。	49	19	231	50～ 99
49	2015	4	12～ 13	厨房で包丁の油分を取るため、左手で包丁を持ち、右手で包丁の刃をつつむようにスポンジを動かしていたが、スポンジがずれて右手に包丁の刃が当たり右手人差し指が切れた。	58	8	364	30～ 49
				下り坂を教習走行中、教習生が一旦停止のためブレーキ操作				

50	2015	3	16～ 17	をすべきところを、誤ってクラッチを操作していたことに気づき慌てて急ブレーキを踏んだため急停止の状態となって助手席で教習指導に当たっていた被災者がその反動でムチ打ち状態となった。	44	19	921	50～ 99
51	2015	3	11～ 12	教習所内のコースにおいて、教習開始時に教習生を助手席に同乗させて、コース発着点にて運転を交代する為教習車から降り、助手席に移動しようとした際、雨で路面が濡れており、足を滑らせ転倒。	63	2	417	10～ 29
52	2015	3	8～9	コース内歩道を歩行中、歩道上鉄板の継ぎ目に右足を着地した所、かかとが痛くなった。	53	3	417	50～ 99
53	2015	3	14～ 15	自動車学校教習コース内において、教習車を運転指導していた指導員が、書類の記載に気をとられていたため、補助ブレーキを作動させることが遅れ、教習生が前を走行していた別の教習車に追突したため、指導員が頸椎を捻挫した。	53	18	231	10～ 29
54	2015	1	8～9	自動車教習所のコース内において、毎朝実施している原付バイクのバッテリー保守目的による点検走行中、左カーブを回ろうとした時体重移動が上手いかず腰が浮いたと思った瞬間左側へ転倒、左背部から路面に落ち負傷した。	37	2	231	10～ 29
55	2015	1	9～ 10	教習所内において、教習生運転の車両の助手席に同乗して教習中、左カーブを走行していた際、先行の教習車両がカーブの途中でコースをはずれてしまいそうになり切り返していたため、後方で停車して待っていたところ、後方の確認を怠ったまま先行車両がバックしてきたため、当車両の左前方部分に衝突した。衝突の衝撃により両足及び腰を負傷した。	30	17	231	30～ 49
56	2015	1	16～ 17	所内教習コースにおいて、教習生に対し、直線コースで加速させ、その先のコーナー手前までに減速させ停止させることで、速度に応じたブレーキの踏み加減を練習していたところ、教習生が一気にブレーキを踏み込んだ際に上体が前後に	55	17	231	—

				大きく振られ、首から背中に痛みが起き、しばらくしてから頭頂部から腰までに痛みが広がる損傷を受けた。				
57	2014	12	19～ 20	災害当日、積雪があり路面は凍結状態にあった。被災者は送迎バスを運転する為、玄関横に駐車してあった総ゲオバスに向かう途中、凍結路面で左足が滑り、反射的に右足で踏ん張ろうとした際、右足を強く捻り、右足下脛骨の脛骨、腓骨を骨折した。	44	2	417	10～ 29
58	2014	12	9～ 10	食堂から厨房へトレイを持って移動中、段差につまずき転倒した。	57	2	416	30～ 49
59	2014	11	14～ 15	工場の出入り口で注湯口ポットをハンドパレットに乗せ工場内から引き出しユニックで吊り下げてトラックに乗せるとき、ハンドパレットのロードホイールが小さなくぼみに入り、ロボットがぐらつき手で支えたが支えきれず横転し、即逃げたが顔と足にあたり負傷した。	59	5	362	10～ 29
60	2014	10	18～ 19	自動二輪（大型）の教習中、教習コース北側の直線において急制動教習訓練のため、教習生の後方を追尾中、教習生の急制動を確認したことから自らも急制動をかけたものの教習生への追突の危険を感じ自車を右側に転倒させ回避行動をとったが、指導員の車両は路面を滑走し教習生の車両の右バンパー付近に衝突した。その結果指導員は転倒し鎖骨を骨折。	47	2	231	50～ 99
61	2014	9	13～ 14	二輪車の安全講習会において受講者に対してパイロンスラロームのバランスのとり方を指導するため先導していた時に、後ろから異音がして振り返ったところバランスを崩し転倒し右肩を路面で強打した。	38	2	231	50～ 99
62	2014	8	10～ 11	4階建のアパートでチラシのポスティングをしていました。集合ポストにチラシを入れ終えて車に戻ろうと後ろ向きに段差を降りた時、思っていたより段差が大きく体勢を崩し、がくんと落ちて強く足をつきました。その際腰に激痛がして腰	41	19	413	10～ 29



				の曲げ伸ばしができなくなりました。				
63	2014	7	10～ 11	自動車学校校舎、二輪車両倉庫にて教習用普通二輪車の駆動チェーンを、車両のスタンドを立てエンジンをかけた状態で布で拭き掃除をしている際、チェーンに巻き込まれ、右手中指、環指の第一関節の先端部を切断した。	20	7	231	10～ 29
64	2014	7	9～ 10	事務所内教室でフローリングの床の清掃作業中、つまづき転倒、左大腿骨転子部骨折を負った。	82	2	417	30～ 49
65	2014	6	14～ 15	自動車学校社宅庭の樹木の枝を伐採作業中、チェーンソーの操作方法を把握してなかった為、その反動によりチェーンソーの刃で右下腿部を裂傷した。	60	8	136	10～ 29
66	2014	6	11～ 12	MT車の鍵を返却しようとして校舎（コース隣接）階段8段を昇り、ドアの把手を掴もうとして転び、落ちた弾み、体を右手首で支えた為に肩から右足にかけて打った感じで、衝撃は右手首にきてしまい、骨折した。	67	2	413	50～ 99
67	2014	6	16～ 17	清掃後の濡れた廊下に気づかず、足を滑らせて転倒し右足首を捻挫した。	29	2	416	300～ 499
68	2014	3	17～ 18	教習開始前に急用を思い出し、事務所に向かって小走りで戻る途中でペンが落ちて拾おうとしたところ、雨で地面が濡れていて油（車のエンジンオイル）のようなものがこぼれていたところに足を滑らせて仰向けに転んだ際手をつき骨折した。	40	2	417	30～ 49
69	2014	2	10～ 11	県道を走行中、信号機の灯火が赤で停止し、5～6秒後に後方から追突されたもの。	36	17	231	10～ 29
70	2014	1	12～ 13	オートバイ（教習車）で駐車場から車庫へ格納するため、セカンドギアで走行中、REVカット（5000RPM以上でエンジンが止まる）により急減速がかかり、肩に負荷がかかった。その際に左肩に痛みが出た。	43	19	231	100～ 299



80	2013	7	15～ 16	教習生用畳台5基を製作中、中腰作業を続け、製作途中の台を移動するため単独で台を持ち上げたところ、腰に激痛がはしり、歩行困難となった。	55	19	921	50～ 99
81	2013	7	16～ 17	教習生用畳台4基を製作中、中腰作業を続け、製作途中の台を移動するため単独で台を持ち上げたところ、腰に激痛がはしり、歩行困難となった。	58	19	419	50～ 99
82	2013	6	14～ 15	教習所内にて、日除け傘が突風にあおられ、教習生の方向へ倒れてきた為、かばおうと手でボール部分を抑えたところ、肩にボールが当たった。	36	5	415	50～ 99
83	2013	6	12～ 13	大型自動二輪の教習中、教習生がクラッチ操作を誤り、バイクが暴走し、被災者の大腿部に激突した。	29	6	231	10～ 29
84	2013	5	18～ 19	路上教習中、車両が中央線寄りに走行して来た為、接触しそうになり、避けようとハンドルを左に切ったところ、道路左側の民家の石垣に教習車の左前部が衝突した。	47	17	231	30～ 49
85	2013	4	11～ 12	溝内の土砂をスコップで軽トラックに積み込み作業中、足を滑らせ、転倒。溝で膝を打撲し、靭帯を切断した。	50	2	416	30～ 49
86	2013	2	10～ 11	2階から1階作業場に移動する際、階段を踏み外し、負傷した。	43	1	413	30～ 49
87	2013	2	14～ 15	教習コースにて、バイクの練習を行っていた際、パイロンにフロントブレーキが接触し、急ブレーキがかかり転倒。足がバイクの下敷きになり、足首を骨折した。	30	2	231	50～ 99
88	2013	2	18～ 19	教習生を指導中、前方の横断歩道に歩行者がいた為、停止線で停車したところ、前方不注意の後続車に追突された。	45	17	231	50～ 99
89	2013	1	15～ 16	二輪コースにて、スクーター乗車中、生徒が外周から交差点を左折する前に先廻りをしようとした際、車体が路面に接触。足を出し、立て直そうとした為、足が車体の下に入り、転倒。足を骨折した。	33	2	231	50～ 99

90	2013	1	21～ 22	教習コース内駐輪場からバイクで帰宅しようとコース内を走行中、カーブで運転操作を誤り、転倒した。	47	2	231	50～ 99
91	2012	12	10～ 11	教習所コース内にて、普通二輪車の急制動教習中、急制動を行った所、後輪ブレーキが強く掛り、路面が濡れていた為、後輪が滑り、転倒し、肩を骨折した。	32	2	231	50～ 99
92	2012	12	17～ 18	教習車から降車しようとしたところ、手に痺れのような違和感を感じ、歩いたところ、全く力が入らなくなり、バランスを崩し、転倒し、その際にブロック塀の角に強打した。	53	2	921	50～ 99
93	2012	12	16～ 17	教習コース内にて、二輪教習中教習生と平行して走行中、急停止開始時点でブレーキをかけたところ、前輪がロックして転倒し、肩から着地した。	33	2	231	50～ 99
94	2012	11	18～ 19	自動車学校本館から地下1階までの階段を降りていた際、足首の靭帯を損傷した。	52	19	921	50～ 99
95	2012	10	15～ 16	休憩時、教習の準備)をしようと教習車を取りに移動の際、階段で足を滑べらせ足首を捻挫し、じん帯を断裂した。	46	19	921	30～ 49
96	2012	9	13～ 14	昼休憩後、教習を開始する為、近くに停めていた教習車を玄関脇に廻していた際、嘔吐と共に意識不明の状態です運転席に倒れて、脳出血と診断された。	58	90	921	50～ 99
97	2012	8	11～ 12	教習所コース内にて、自動二輪車教習資格取得の為、実技練習中、方向変換した際、バランスを失い、転倒。手を地面につき、手首を捻挫した。	35	2	231	50～ 99
98	2012	8	13～ 14	校舎屋上にて、撤去した電源トランスの移動作業中、鉄パイプが足の親指と人差し指の上へ乗り上げ、親指を負傷し、爪から出血した。	59	7	521	30～ 49
99	2012	8	13～ 14	送迎のため、入口にて、自動ドアが開かない内に急いで出ようとした際、自動ドアガラスに激突し、転倒。	66	3	418	30～ 49
				大型自動二輪の教習中、場内コース内にて、バランス感覚を				

100	2012	7	18～ 19	教えるため、教習生をバイクの後部に乗せ、8の字巡回教習を実施した際、バランスを崩し、転倒。足がバイクに挟まれ、負傷した。	38	2	231	10～ 29
-----	------	---	-----------	--	----	---	-----	-----------

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例 \(-2017年\)](#)に戻る。